

工事監理状況報告書(木造枠組壁工法)

中間検査

年 月 日

(あて先) 建築主事

確認済証番号	年 月 日 第 号	確認機関名
" (変更)	年 月 日 第 号	確認機関名
工事場所	建築主氏名	

上記、工事中の建築物の工事監理状況について、建築基準法第12条第5項の規定により次のとおり報告します。

報告者	工事監理者	会社住所
		会社名
		報告者氏名

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員記録	
			A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	結果
1 確認表示板(法89)	1 建築確認表示板の設置	適:不	A	適:不適
2 工事現場の危害の防止(90条)	1 仮囲い、防護柵、山留	適:不	A	適:不適
3 敷地の衛生及び安全(法19)	1 がけ・擁壁の安全性、敷地の衛生及び安全	適:不	A:B:C	適:不適
4 敷地と道路の関係 (法42 43)	1 道路の幅員	適:不	A:B:C	適:不適
	2 道路に接する敷地の長さ	適:不	A:B:C	適:不適
	3 敷地内通路、専用通路の幅及び長さ	適:不	A:B:C	適:不適
	4 2項道路の後退	適:不	A:B:C	適:不適
5 敷地形状、容積率、建ぺい率 (法52~54)	1 敷地形状及び高低差	適:不	A:B:C	適:不適
	2 基礎形状・建物形状	適:不	A:B:C	適:不適
	3 建物配置(道路、隣地からの離れ)	適:不	A:B:C	適:不適
6 斜線制限 (法56)	1 建築確認図書の立面図との照合	適:不	A:B:C	適:不適
	2 道路、隣地、北側敷地境界線からの後退距離の確認	適:不	A:B:C	適:不適
7 基礎・地盤(令38、告示1347)	1 設計図書通りの地耐力が得られたか 確認方法(適:不	A:B:C	適:不適
	2 地耐力が得られなかった場合の措置について 措置の内容(適:不	A:B:C	適:不適
	3 基礎種類の確認(連続、べた、独立、杭)	適:不	A:B:C	適:不適
	4 各部材の形状、寸法の確認	適:不	A:B:C	適:不適
	5 配筋の確認(径、間隔、かぶり、継手、定着、貫通補強等)	適:不	A:B:C	適:不適
8 居室の床の高さ及び防湿方法(令22)	1 床の高さ、床下換気口又これに代わる措置	適:不	A:B:C	適:不適
9 主要構造部及び主要構造部 以外の構造耐力上主要な部分 に用いる材料(接合材料を含む)	1 木材、コンクリート、鉄筋、屋根材、外壁材、 接合金物等の種類・品質・形状・寸法	適:不	A:B:C	適:不適
			A:B:C	適:不適
			A:B:C	適:不適
10 土台(令42)	1 基礎との緊結(アンカーボルトの位置・接合方法)	適:不	A:B:C	適:不適
11 床版(告示1540)	1 根太(床・端・側)の形状・寸法・間隔・転び止め	適:不	A:B:C	適:不適
	2 開口部補強	適:不	A:B:C	適:不適
	3 耐力壁直下の床根太補強	適:不	A:B:C	適:不適
	4 床材の厚さ	適:不	A:B:C	適:不適
	5 各部材相互の緊結	適:不	A:B:C	適:不適
12 耐力壁等(告示1540)	1 耐力壁の配置(壁量計算書との照合)	適:不	A:B:C	適:不適
	2 上、下、たて枠寸法・規格	適:不	A:B:C	適:不適
	3 耐力壁線相互の距離、耐力壁線により囲まれた部分の水平投影面積	適:不	A:B:C	適:不適
	4 外壁の耐力壁線相互の交さる部分	適:不	A:B:C	適:不適
	5 耐力壁のたて枠相互間隔	適:不	A:B:C	適:不適
	6 各耐力壁の隅角部及び交さ部	適:不	A:B:C	適:不適

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録	
			A : 目視検査 B : 計測検査 C : 監理者報告	結果
	7 耐力壁のたて枠と直下の床の枠組みとの緊結	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
12 耐力壁等 (告示1540)	8 頭つなぎ	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	9 耐力壁線に設ける開口部の幅等	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	10 開口部上部のまぐさ	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	11 筋かいの欠込み	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	12 各部材相互の緊結	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
13 根太等の横架材 (告示1540)	1 横架材の欠込みが無いこと	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
14 小屋組等 (令46, 告示1540)	1 たるき及び天井根太の寸法・規格	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	2 たるき相互の間隔	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	3 たるきつなぎ	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	4 トラス	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	5 たるき又はトラスと頭つなぎ及び上枠との緊結	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	6 振れ止め	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	7 屋根版	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	8 屋根下地の寸法・規格	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	9 各部材相互の緊結	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	10 開口部の幅等	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
	11 開口部上部のまぐさ	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
15 防腐防蟻措置 (令49)	1 防腐・防蟻措置 (土台・柱・筋かい)	適 : 不	A : B : C	適 : 不適
16 その他 ※3		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適
		適 : 不	A : B : C	適 : 不適

※4 指示内容	

検査に必要な図書	確認関係図書	■ 確認図書 ■ 告示第1347号による基礎構造図
		□ 床伏せ図、壁伏せ図、屋根伏せ図
	使用材料の品質を示す書類	□ コンクリート圧縮強度試験結果 □ コンクリートの品質 (スランプ、空気量、塩化物)
		□ 鉄筋・鉄骨シールド □ 使用材料品質証明書
	工事監理報告書	■ 基礎配筋検査記録 □ 基礎配筋写真 □ 建て方完了時の検査記録
※5	その他	□ 施工要領書 (工事監理者が承認したもの) □ 工事写真

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不」に○印を記入して下さい。(該当しない項目は記入しないでください)

※2 太線枠内は記入しないで下さい。

※3 確認事項の項目にないものは、「その他」の欄に記入して下さい。例として、増築等で既存改修がある場合には「その他」に記載します。

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録	
			A：目視検査	結果
			B：計測検査	
			C：監理者報告	

※4 確認結果で不適合がある場合は、その項目番号(例：3-1) と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入してください。

※5 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。